

■平成26年11月26日

## 病院を核としたまちづくり推進特別委員会県外調査（千葉県）

●柏地域医療連携センター（柏市豊四季台1-1-118）

### 【調査目的】

柏市における長寿社会のまちづくりについて

### 【調査概要】

柏市は東京都心から約30kmにあり、平成26年4月1日現在の人口は約406,000人。平成26年10月1日現在の高齢化率は23.4%、介護保険認定率は13.9%であり、豊四季台団地内高齢化率は41%である。

UR都市機構による豊四季台団地の建替事業を契機とし、長寿社会に対応したまちづくりに東京大学、柏市、UR都市機構の産学官一体で取り組むべく、2009年6月に柏市豊四季台地域高齢社会総合研究会を発足、2010年5月には協定を締結し、さまざまな取組を進めてきた。

研究会が目指すまちの姿として、「いつまでも在宅で安心して生活できるまち」「いつまでも元気で活躍できるまち」を2本柱とし、実現するために地域包括ケアシステムの具現化を図ることとした。

在宅医療を含めた柏市の地域医療を支える拠点としての柏地域医療連携センターには、医師会、歯科医師会、薬剤師会、柏市福祉政策課が入っている。

#### ○柏地域医療連携センターの機能

- ①医療や介護に関する相談・啓発
- ②在宅医療が必要な方への調整支援
- ③医療・介護の連携強化

相談については、保健師・歯科衛生士・看護師・医療ソーシャルワーカーの経験がある社会福祉士・臨床心理士などの専門職が当たっている。

### 【質疑応答】

Q：柏地域医療連携センター（市内全域を管轄している）と地域包括支援センター（市内7カ所すべて委託）との関係はどのようになっているのか。

A：地域包括支援センターには決められた業務をしっかりとやっていただきつつ、医療に関連するところについては柏地域医療連携センターがサポートする役割分担にしている。ケアマネの研修会を合同で実施したり、包括支援センターが主催する地域ケアに会議地域医療連携センターからは医師や薬剤師の助言者が必要ということであれば、派遣するという仕組みを作っている。

Q：サービス付き高齢者向け住宅の料金はいくらか。

A：入居時の料金は、敷金相当として賃料の2ヶ月分のみいただいている。

賃料は介護型18㎡の部屋で66,000円、共益費が20,000円、生活支援サービス費が32,000円、食費が3食30日で48,000円。合計166,000円となっている。

Q：特別養護老人ホームは何床あるのか。

A：特別養護老人ホームの定員が90名、ショートステイの定員が10名、認知症グループホームの定員が9名、デイサービスセンターの定員が20名、その他として居宅介護支援事業所がある。

Q：病院、一般診療所の数はどれくらいか。

A：病院は市内に17箇所（公立病院を含める）あり、病床数は4,650床。一般診療所は250箇所。慈恵医科大学柏病院が3次救急までやっている。

療養型病院、リハビリ病院などバラエティに富んだ病院がある。精神科病院も2つある。

Q：訪問看護事業所で24時間サービスを提供している数はどれくらいか。

A：ステーションは20箇所、そのうち24時間365日の対応ができないのは1箇所。

